



(仮称) たかおかストリート構想の策定について (中間発表)

1 目的

高岡市では、北陸新幹線の開業を目前に控え、交流・観光を産業の柱の一つに育てあげていくことを意識しながら、「歩いて楽しいまちづくり」の一層の推進を図っていきたいと考え、「歴史都市・高岡」が誇る歴史的風致を十分に堪能していただける歩行系回遊ルートの検討を進めています。

「(仮称) たかおかストリート構想」は、400 年の歴史に培われた歴史・文化、ものづくりの伝統が醸し出す高岡独特の風情、情緒、まちのたたずまいを、より多くの方々に見て、触れて、感じていただくための回遊ルートの設定や通りにまつわる歴史等の掘り起しなど、ソフト・ハード両面から魅力ある「通り」の開発を進めていくための指針として策定したいと考えています。

2 構想の概要

(1) コンセプト

「高岡らしい風情や情緒を楽しみながら散策できるまち」

(2) 対象エリア

「高岡市歴史まちづくり計画（歴史的風致維持向上計画）」の重点区域のうち、瑞龍寺、山町、金屋町を核とした 3 つの歴史的風致を含む、新幹線新駅から金屋町にかけての範囲。

(3) ゾーニング

対象エリア全てを歩いて巡るにはかなりの時間が必要となることから、観光客が一定の時間内で楽しめるルートも設定するため、地域の特性により 3 つのゾーンごとに検討を行った。

①新幹線新駅・瑞龍寺ゾーン (国宝ゾーン)

- ・新幹線新駅周辺を現高岡駅周辺の市街地とともに都心エリアと位置づけ、都市機能を相互に補完しながら整備を図るゾーン。
- ・ゾーンの中央には国宝瑞龍寺や八丁道・前田墓所があり、これらを核として、新幹線新駅や現高岡駅あるいは中心市街地を結ぶ散策ルートを設定する。

②中心商業地ゾーン (たかまちゾーン)

- ・高岡の中心商業地で、ウイング・ウイングや御旅屋セリオなど市民の交流拠点があり、また、七夕祭りや日本海鍋祭りなど、高岡を代表するイベントが行われることから、魅力ある商業環境を形成し、ゾーン全体の回遊性を高めて賑わいの創出を図るゾーン。

③山町・金屋町ゾーン

- ・伝統的建造物群保存地区の山町筋と、現在、伝統的建造物群保存地区の選定にむけて作業を進めている金屋町の2つの歴史的町並みがあり、また、地域の歴史と伝統に基づく特色ある祭りや行事が行われているゾーン。
- ・山町筋・金屋町の町並み周辺にも、城下町当時の町割りや旧町名が残る地区、登録有形文化財に指定されている歴史的な建造物もあることから、2つの町並みとその周辺地区も含め、歴史的な情緒やたたずまいが感じられるような回遊ルートを設定する。

(4) ルート案

次の2つを基本としてルートを設定し、回遊性を確保するため、各ゾーンにおいて複数のルート案を設定した。

○歴史・文化資産や主要な観光拠点をつなぐとともに、歴史を物語るスポットや水辺があるなど、途中の経路も楽しめる通り。

○安全で、ゆったりと歩ける通り。(歩車分離道路または歩車共存でも交通量が少ない道路、北陸本線の横断では南北自由通路や横断地下道を利用)

【別紙ルートマップ参照】

(5) 取り組みの方策

※今後、市民の皆様の意見を取り入れ、道路修景や休憩所・案内板の整備、観光情報の提供、公共交通機関や自転車の活用など、多くの人が歩くことを楽しむ仕組みづくりのためのハード・ソフトの取り組み方策を盛り込んで構想をとりまとめる。

3 今後の予定

観光ボランティアやまちづくり団体、関係自治会などから意見を聞くとともに、商店街の魅力づくりについて検討を進めている「たかまちプロムナード会議」(座長：富山大学地域連携推進機構 金岡省吾教授)の検討結果も取り入れ、取り組み方策を検討した上で、平成24年3月までに構想を策定する。

また、ストリート構想に基づき、今年度から新幹線新駅と瑞龍寺を結ぶルートの道路整備(～H26)を行うこととし、また、平成24年度は「金屋町～山町筋回遊ルート」の整備計画を策定する。